

# Elecord

## 自分に素直な人生を送りたいと、いつもそればかり考えている。 AE, FE, FE-T

気どりなんかじゃなくて、自分のスタイルというものを磨っていきたくて。.

ひらめきも、主張も、その中でしか生まれにこない。

エレコードに初めて触れたとき、これだと思った。表現したかったことが、せきを切ったようにあふれ出た。

ほんと、これがいちばん新しいんだってこと、みんな気がついてないみたいだね。以前の僕がそうだったように。

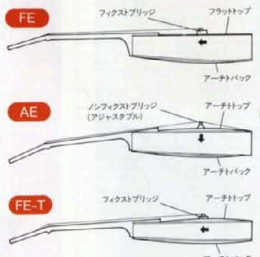


FE-T150 (OS)

アリアエレコード音楽ジャンルを問わず求められるアコースティックサウンドをより応用が効くは素電ピックアップ仕立てたアコースティックエレコッドギターだ。エレコードを使って創造される新しいギターサウンドは、ミュージッククリエイターにとっての最高のマテリアル。

### 1 ポティタイプで分かれる個性。AE, FEそしてFE-T。

エレコードには厚膜のAEシリーズ、FEシリーズと、薄膜のFE-Tシリーズの3タイプがある。図のようなポティ構造のちがいで、ベキベキなサウンドキャラクターが決定される。AEシリーズは太いネックアングルドボディを押し戻すブリッジの働きで、硬くてダイナミックなサウンドが、FEシリーズはフラットにセットされたネックとフラットトップ、ボリウムあるボディで低音から高音までよく響く豊かなサウンドが、そしてFE-Tシリーズは、アーナトピックにフラットブリッジ、アングルドネックとして薄膜から、低域が抑えられ、イントネーションのはっきりとした、粒立ちのよいサウンドが生まれる。



●:ポティにかさむ力の方向

### 2 ELECORD™ピックアップに、サウンドの秘密。

時代の花形、ニューセラミック技術から誕生した、ELECORD™ピックアップ。従来のセラミックタイプやタリスタルタイプなどの圧電型PUと違うところ。ELECORD™ピックアップは圧電型には違いないが、正確には、圧電効果をもつ素材と別の素材を高度な技術でロード状に加工した「複合材料」と呼ばれる最新のマテリアルなのだ。シンプルな形状、しなやかさ、すぐれた変換特性で、ダイナミックとクリアなサウンドをつくり出し、他の方式に決定的な差をつけた。エレコードはアリアンプを内蔵し、効率的に音を出力する。

ザ(=FE-TシリーズはBASS・TREBLEの2バンド)で好みの音づくりが可能。ダイナミックレンジの広さも、アクティブ型ならではの強みだ。



### 3 エレコードはメンテナンスも簡単。

エレコードのブリッジサドルは、弦高を調整するだけでも簡単。サドル側を削って弦高を調整するのでも簡単。エレコードだけの大きな特長だ。アリアンプの消費電力もわずかです。006V・9Vバッテリーで連続600時間以上の寿命をもつ。交換するのもサウンドホールから簡単。



### 4 エレコードを使いこなして、伸びよう、キミのサウンドフィールド

使い方にルールはない。ギターアンプにつなぐのがノーマルなやり方だが、ライブで直接PAにのっていてもできる。コーラスやフランジジャーなど、エフェクターもトライしてみよう。グラフィックイコライザーで全く別の音色もつづめてみよう。キミ自身のオリジナルサウンドをつづめてみよう。



## よりライブに、よりアクティブに。



ポティタイプ	FE-Tシリーズ				AEシリーズ		FE-Tシリーズ		
	FE-T100	FE-T100	FE-T80	FE-T65	AE-100	AE-90	FE-T70	FE-T60	FE-T60-12
ボディタイプ	薄膜 アーチトピック	薄膜 アーチトピック	薄膜 アーチトピック	薄膜 アーチトピック	厚膜 アーチトピック	厚膜 アーチトピック	厚膜 アーチトピック	厚膜 アーチトピック	厚膜 アーチトピック
ネック	5Y	5Y	5Y	5Y	5Y	5Y	5Y	5Y	5Y
ボディ材	5Y	5Y	5Y	5Y	5Y	5Y	5Y	5Y	5Y
ブリッジ	5Y	5Y	5Y	5Y	5Y	5Y	5Y	5Y	5Y
ピックアップ	エレコッド	エレコッド	エレコッド	エレコッド	エレコッド	エレコッド	エレコッド	エレコッド	エレコッド
アンプ	006V	006V	006V	006V	006V	006V	006V	006V	006V
価格	¥150,000	¥100,000	¥80,000	¥60,000	¥100,000	¥90,000	¥70,000	¥60,000	¥40,000